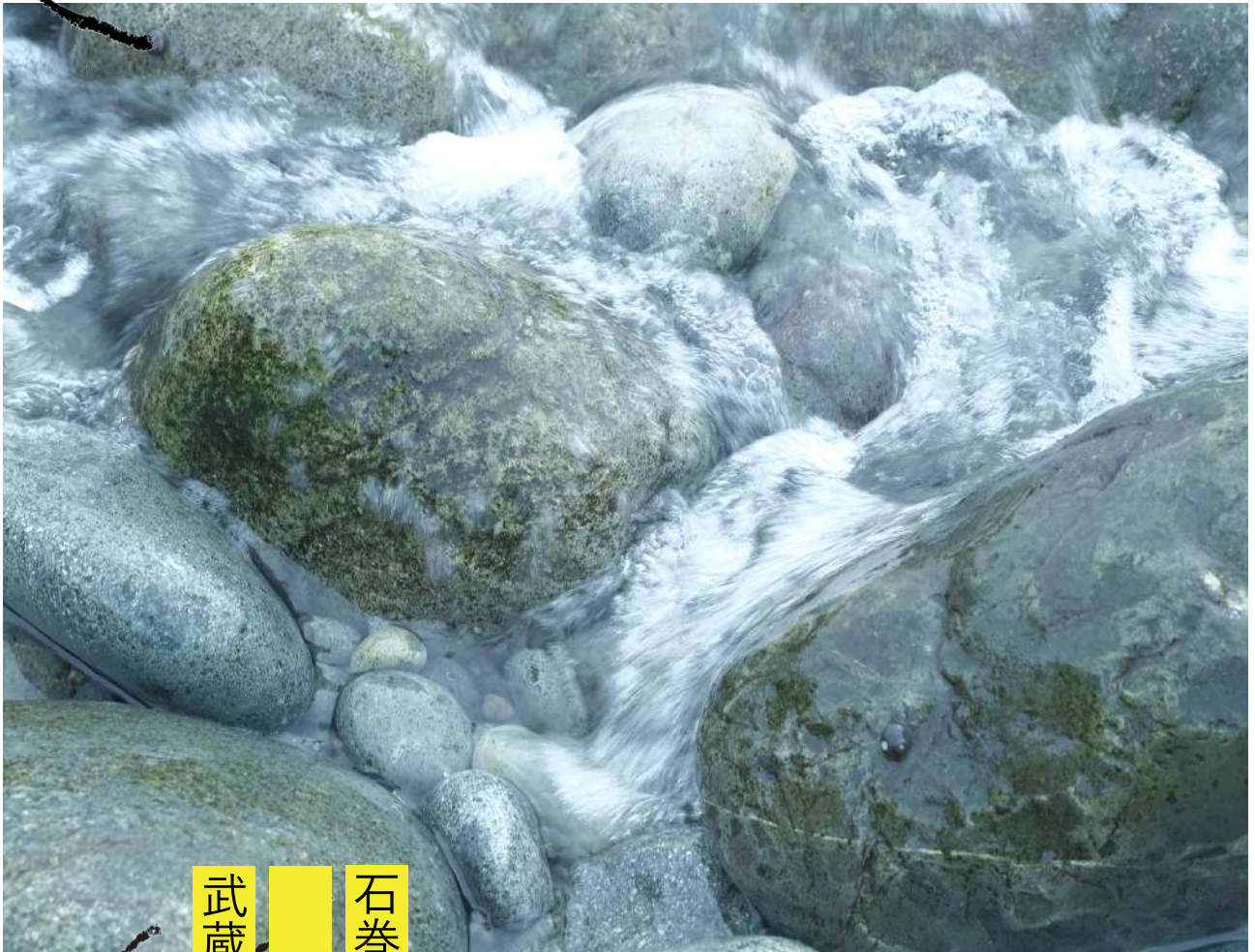


石巻市及び

近隣中高生対象

森と海の 美術展

参加者募集



森、山、海、空…。
石巻にある何気ない自然を体感・観察して、その美しさと
力強さを油絵画家の樺山祐和先生（武蔵野美術大学 学長）と
一緒に表現してみませんか。

武蔵野美術大学

×

石巻市博物館

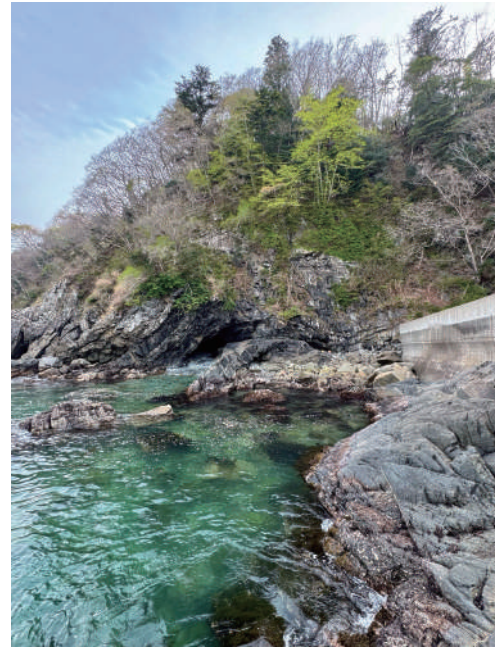
「森と海の美術展」は、武蔵野美術大学の先生方とともに、三陸の森や浜を歩きながらデッサンし、その後も指導をいただきながら各自で作品を制作して、最終的にはみんなで展覧会を開催するというワークショップ型のプロジェクトです。

講師：武蔵野美術大学 学長 樺山祐和氏（油絵画家）
武蔵野美術大学 教授 加藤幸治氏（民俗学者）

01 フィールドワーク

■2025年6月22日(日)

自然の中を講師や武蔵野美術大学生と一緒に巡るフィールドワーク。
制作のために、自然を体感したりスケッチをしたりします。



02

ワークショップ

■2025年7～8月

フィールドワーク後、各自で制作を開始。(絵画作品を制作していただきます)
中間講評(オンラインで2回実施予定)では、制作中の作品について武蔵野美術大学の先生や学生から、アドバイスをいただけます。

■2025年8月19日(火)～22日(金)

オープンアトリエ

(マルホンまきあーとテラスのアトリエにて中高生・ムサビ生の作品合同制作期間)

03 講評

■2025年8月31日(日)

中高生の作品提出・樺山祐和学長による講評

会場：マルホンまきあーとテラス内

04 展覧会

■2026年1月10日(土)～3月15日(日)

企画展「樺山祐和とともに描く一森と海の美術展」

中高生による成果発表展覧会と樺山学長による作品展
フィールドワーク、ワークショップを経て完成した作品を石巻市博物館で展示します。展示作業は、アドバイスをもらいながら進めるので、経験がなくても大丈夫です。参加者の皆さんの作品は、樺山学長の作品とともに展示されます。

■2026年2月28日(土)

樺山学長による自作と石巻の魅力を語るトークイベント



募集

1. 定員：10名程度(石巻市及びその周辺の中高生)
2. 応募条件：美術作品(油彩、水彩、版画等の平面作品)の制作経験があること。
3. 保険料：100円程度(参加人数によって変動。当日徴収)
4. 申し込み方法：2025年6月8日(日)までに、石巻市博物館で申込用紙を記入・提出するか、博物館ホームページ上の申込用紙をダウンロードしてメールで提出(応募者多数の場合は抽選)

その他

- ・作品制作に必要な画材の一部を武蔵野美術大学、石巻市が負担します。
- ・作品は、2026年1～3月の成果発表展示に出品し、同展終了後に返却。
- ・フィールドワークでは、石巻市博物館から現地まで、貸切バスで移動します(弁当持参)。詳細は参加者確定ののち、博物館からメール等にてご連絡します。
- ・ワークショップ開催日は、博物館の展示が見放題です。

問い合わせ

石巻市博物館(マルホンまきあーとテラス内)

〒986-0032 石巻市開成1-8

TEL:0225-98-4831 mail:culcenter@city.ishinomaki.lg.jp



石巻市博物館



森と海の美術展